

# 光熱費の算定諸元

「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）」に準拠した「住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム（国立研究開発法人建築研究所）」を基に算出。

	ガス併用住宅	灯油・ガス併用住宅	オール電化住宅 (昼トクeプラン)
一次エネルギー消費量	6,267MJ/月	6,153MJ/月	5,713MJ/月
二次エネルギー消費量	電気399kWh/月 ガス51m <sup>3</sup> /月 〔給湯ガス使用量44m <sup>3</sup> /月 調理ガス使用量 7m <sup>3</sup> /月〕	電気401kWh/月 灯油52.3ℓ/月 ガス7m <sup>3</sup> /月 〔給湯灯油使用量52.3ℓ/月 調理ガス使用量 7m <sup>3</sup> /月〕	電気585kWh/月 〔給湯電気使用量134kWh/月 調理電気使用量 56kWh/月〕 【参考】 (春秋)：昼間202kWh/月 夜間298kWh/月 (夏冬)：昼間228kWh/月 夜間443kWh/月
単位発熱量	電気9.76MJ/kWh、ガス46MJ/m <sup>3</sup> 、灯油36.6MJ/ℓ		
給湯機器効率	従来型ガス給湯機78.2%	従来型石油給湯機81.3%	エコキュートJIS3.3
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床面積：120.08m<sup>2</sup>（主たる居室29.81m<sup>2</sup>、その他居室51.34m<sup>2</sup>、非居室38.93m<sup>2</sup>）</li> <li>・地域：6地域</li> <li>・外皮：外皮面積307.51m<sup>2</sup>、UA0.87W/m<sup>2</sup>・K、ηAH4.3、ηAC2.8</li> <li>・暖房：エアコン エネルギー消費効率 区分(ろ)</li> <li>・冷房：エアコン エネルギー消費効率 区分(ろ)</li> <li>・換気：ダクト式第二種またはダクト式第三種換気設備、比消費電力0.3W/(m<sup>3</sup>/h)</li> <li>・熱交換：熱交換型換気設備を設置しない</li> <li>・照明：すべての部屋および機器においてLEDを使用し、多灯分散照明、調光制御および人感センサーを採用しない</li> </ul>		

オール電化住宅の光熱費は、戸建住宅にお住まいの4人家族のお客さまが、給湯におひさまエコキュート、調理にIHクッキングヒーターを設置の上、昼トクeプランに加入した場合の料金。おひさまエコキュートの電力量は、すべて昼間（9時～15時）の負荷として算出。

ガス併用住宅、灯油・ガス併用住宅の光熱費のうち、電気代は従量電灯A、ガス代は四国ガス（株）のベーシックプラン、灯油代は（一財）日本エネルギー経済研究所石油情報センターの公表データにより算出した場合の料金。

なお、電気代は2025年5月分燃料費調整額、2025年度(2025年5月分から2026年4月分)再生可能エネルギー発電促進賦課金、ありがとう割引[▲1,056円（税込）/年]を含んだ金額。ガス代は2025年5月分原料費調整後の料金。灯油代は2025年3月の四国局の平均値。

●太陽光発電を保有しているお客さまは、エコキュート等の昼間への負荷移行により、売電収入が減少する場合があります。●試算結果には、書面発行手数料は含みません。●光熱費のみの比較であり、工事費等の初期費用および機器本体の買替費用は含みません。●お客さまの機器の設置状況や電気のご使用状況によっては、昼トクeプランに加入しても割安にならない場合があります。●光熱費メリット額は、燃料費調整額、原料費調整額および灯油代の動向により変動します。●昼トクeプランについては、燃料費調整における上限を廃止しておりますので、燃料価格が高騰した際は、燃料費調整制度における上限を設けている「特定小売供給約款」に基づくプラン(従量電灯A・B、低圧電力などの規制料金プラン)の方が割安になる場合があります。●「書面発行手数料」、「ありがとう割引」を含む、当社との電気のご契約は「電気需給条件[低圧]・料金条件」等によります。「電気需給条件[低圧]・料金条件」等は当社ホームページまたは店頭にてご覧いただけます。また、冊子をご希望される場合は、お近くの四国電力までご連絡ください。●電気という商品の性質上、返品はお受けできません。